

「拉致・特定失踪者問題の早期解決を願う福井県集会」

拉致事件が発生してから45年、被害者5名が帰国してから20年が経過しましたが、12名の拉致被害者、拉致された可能性がある多くの特定失踪者とその家族は、一刻も早い救出を待ち望んでいます。

拉致問題は国家による主権侵害、人権侵害以外の何物でもありません。世界人権宣言の趣旨と重要性を伝える人権週間に、地方から今一度大きな声を上げ、拉致問題の解決を願って福井市で集会を開催します。多くの県民の皆様の参加をお願いします。（入場無料、事前申込み不要）

■ 日時 令和4年12月4日（日曜日）

13時30分～15時30分

■ 会場 フェニックス・プラザ

福井市田原1丁目13-6（TEL 0776-20-5060）

■ 集会内容

（1）講演会

演題：「拉致被害者 奪還に向けて」

講師：拉致被害者家族連絡会 事務局長

飯塚 耕一郎 氏



（2）拉致被害者の訴え

小浜市の拉致被害者 地村 保志 氏



（3）特定失踪者家族の訴え

特定失踪者家族 越前市 河合 喜代子 氏（特定失踪者 河合美智愛さんの母）

特定失踪者家族 敦賀市 山森 啓子 氏（特定失踪者 山下貢さんの妹）

■主催 北朝鮮に拉致された日本人を救う福井の会

■共催 福井県、福井市、越前市、敦賀市、小浜市、若狭町

問い合わせ等 北朝鮮に拉致された日本人を救う福井の会 事務局 090-9762-7736（森本）